

NEWS LETTER

あけすの

医療法人社団曙会
シムラ病院・ニュースレター
平成30年度 (Vol.9)
60周年記念号



ごあいさつ

曙会 シムラ病院は、先日創立六十周年を迎えました。日頃よりの御指導、ご鞭撻に心より感謝申し上げます。

当院は「医療の原点は救急医療にある」との院宜のもと、広島の二次輪番救急に取り組んでまいりました。大きな社会変化の真只中ですが、最近では広島都市圏で最も問題化している外傷を中心に、出来るだけ断らないよう、病院あげて努力しています。

また、理念のもう一つの柱として全人的医療を掲げていますが、特に終末期医療に重点を置き、緩和ケア病棟（いわゆるホスピス）を設けています。死は万人に訪れるもので避けることはできません。出来るだけ安らかに尊厳を保った訪れを迎えて戴くために、手厚いケアに努めていきます。この医療は、これからの多死社会を迎えるにあたって、重要なスキルであると考えています。

どのように社会が変化してゆこうとも、基本的な入り口（救急）と出口（看取り）の医療の重要性は変わらないと思います。出来れば医療者として逃げ腰になりそうな分野であるからこそ、民間の小病院ではありますが、正面から取り組む気概を持ちつづけたいと考えています。

また、多くの外傷の患者さんが、国民病ともいえる骨粗鬆症を有しており、外傷の治療のみにとどまることなく、引き続きこの疾患の治療にも専念すべく、検査機器も充実しておりますので、宜しく御利用戴ければ幸いです。

平成30年5月吉日
医療法人社団曙会 シムラ病院
理事長 種村 一磨





目次

- 表紙：ごあいさつ：理事長 種村一磨
- 目次
- 新年度のごあいさつ：院長 岩田尚士、院長代理 村田英明（P.1）
- 就任のごあいさつ
 - ・ 副院長 池尻好聰、診療部長 吉岡徹（P.2）
 - ・ 看護部長 加藤敬子、一般病棟師長 古市加奈（P.3）
- 専門外来のお知らせ
 - ・ 整形外科専門外来について：院長代理 村田英明（P.4）
 - ・ 外科専門外来について：院長 岩田尚士、一般病棟副医長 古川高意（P.5）
- 骨粗鬆症について：放射線科科長 森美由紀（P.5）
- 新任医師紹介：外科医 岸直人、内科医 北川久美子（P.6）
- 通所リハビリテーションのご紹介：リハビリテーション科主任 堀智博（P.6）
- 院外講演会活動（社会貢献活動）について（P.7）
- 地域連携室のご紹介：MSW 主任 山口亜紀子（P.8）
- 緩和ケア病棟紹介（P.8）
- 当院からの紹介患者数と院外（他施設）からのご紹介患者数（P.9）
外来患者延数、救急車受入台数
- 「患者満足度調査」アンケート結果報告（平成29年度分）（P.10）
- 院内行事のご紹介（P.11）
(4月入社式、お花見会、8月花火大会、9月秋のお団子会、12月クリスマス会、2月転倒予防教室)
- 専門外来診察一覧表（P.12）
- 外来診察予定表（P.13）
- 交通のご案内（P.14）

● 新年度のごあいさつ

医療法人社団曙会 シムラ病院

院長 岩田 尚士



今年度も多数の新入職員を迎え、開院 60 周年目となる平成 30 年度のスタートを切りました。診療部は整形外科には入れ替わりはなく、外科 1 名が復帰と戦力は充実しています。

「外傷症例は可能な限り受け入れる」という目標を実践し、昨年度は 1,198 台の救急車を受け入れ、変性疾患も含め手術件数は 1,000 件を超えました。これからも 1 年 365 日、広島市 2 次輪番制を支える当番病院として、『救急医療を通して社会に貢献する』という当院の理念を実践していきたいと思えます。

またもう一つの理念である『全人的医療を貫く』ために在宅復帰を支援する回復期リハビリ病棟・地域包括ケア病床、人生の最終段階における医療を提供する緩和ケア病棟もより一層の充実を図っていく所存です。また地域の皆様の生活を支える一助になるべく、通所リハビリテーションの提供も続けてまいります。

専門外来も一層の充実を図っています。整形外科の各種外来に加え、今年度からは乳腺外科が午前に移り、広島大学腫瘍外科から固定医師の派遣が実現しました。これまで以上に患者さんのニーズに応えた診療を提供できるよう努力を続けていきます。

地域完結型の医療を目指すには当院の機能のみで対応することは不可能であり、今後さらに地域連携を深め、皆様方の御支援を仰いでいきたいと考えております。これからも御協力賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

院長代理

整形外科 村田 英明



平素当院へ患者様をご紹介頂き、厚く御礼申し上げます。

当院は、地域の皆様や多くの医療機関の方々のご支援により、開院からお陰様で 60 周年の節目の年を送っております。シムラ病院は「救急医療」を通して社会に貢献し、地域医療の一端を担っております。平成 28 年 8 月からは骨粗鬆症外来を開始しています。DEXA、HR-pQCT 等 骨密度を高精度で測れる装置を備えて、何度も骨が折れる方や骨に悩みがある方のお役立ちができるよう取り組んでおります。

昨年平成 29 年度は全身麻酔手術件数が 1000 件を越えました。高齢で全身に合併症を抱えた患者様の術後合併症を最小限に抑えた治療ができるのも、麻酔技術と当院外科医サポートの賜物と考えています。これは高齢者社会を迎えた広島に於いても、当院最大のセールスポイントであると思っています。『高齢者にもやさしい低侵襲手術のシムラ病院』を標榜すべく、創立 60 周年という歴史の重みを噛みしめながら、当院の理念を追求していきたいと決意を新たにしています。今年も病院スタッフ一同精進していく所存ですので、ご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。

● 就任のごあいさつ

副院長

整形外科 池尻 好聰

この度、副院長を拝命しました池尻好聰と申します。

シムラ病院に赴任して早6年半、救急病院として外傷患者を多く受け入れるなかで当院の社会的な役割を感じて来ました。

私たちは広島全域から搬送される患者さんを地域に戻す際に、主治医や地域の先生方との連携を重要視してきました。高齢化社会を迎え、一つの病院で対応できる医療には限りがあり、地域連携は今後の医療を成立させるために必要不可欠です。退院連携だけでなく入院においても地域の先生方からの依頼には最大限に応えます。シムラ病院は当院の立ち位置や社会的責任を認識しつつ、医療の質や人間力を向上し、当院を訪れる患者さんや職員自身にも満足してもらえるように努力を惜しまない所存です。当院は職員一同、常に変化することを心に留め、良い病院となる道を進んでいきます。今後も尚一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。



診療部長

整形外科 吉岡 徹

平成30年4月より、前池尻診療部長の後を引き継ぎ診療部長を拝命致しました。

平成29年度は救急による外傷患者だけでなく、変性疾患の患者の手術も増え、年間1000件を超える手術件数でした。

これはスタッフの努力だけでなく、患者をご紹介頂きましたクリニックや病院の先生方のお陰と感謝致しております。

当院はかねてから救急医療、外傷治療を柱とすることは変わっておりませんが、さらにもう一つの柱として変性疾患の手術、治療を掲げ日々診療しております。近年の高齢化社会の背景もあり、当院でも約8割の入院患者が高齢者です。必然的に合併症をお持ちの患者の数も多くなり、外傷、変性疾患の手術を受けられる患者の合併症管理も重要となってきます。当院では麻酔科、外科、整形外科がしっかり連携をとって、全身管理のできる体制で手術、入院加療を行っております。これまでの“外傷専門シムラ病院”から“外傷から変性疾患まで幅広く治療できるシムラ病院”を目指して診療部を盛り上げて行きたいと考えております。地域医療に貢献できますよう、スタッフ一同日々精進していく所存でありますので、今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



● 就任のごあいさつ

看護部

看護部長 加藤 敬子

このたび、米村清美看護部長の後任として平成30年4月1日に看護部長を拝命いたしました加藤敬子と申します。

私はこれまで34年間JA吉田総合病院に勤務し、その間8年程看護部長として組織を統括して参りました。その後3年間広島県看護協会でもナースセンターや認定教育に関わった後、今年度から新たな職場で看護部長として勤務させて頂くことになりました。看護部長の任を頂いたことを大変光栄に感じるとともに責務の重さを痛感しております。

社会情勢や医療情勢が刻々変化し続ける今、看護職は病院だけでなく地域にまで目を向け多職種と連携し、最大限の役割を發揮することが求められています。

シムラ病院は、60年の長い歴史がある地域医療への貢献という使命を持った地域になくってはならない病院です。24時間365日いつでも患者さんを受け入れ更に最後まで全人的医療を提供する。という病院理念を達成するためには、看護部が強固で柔軟な組織となり、チーム医療を推進し、看護職一人一人が自分の役割を充分發揮することが必須です。まずは、看護部の組織化や人材育成と活用、働き続けられる職場環境づくりなどを進めていき、「シムラの看護師さんっていいね!」と言っただけの最良の看護を提供していきたいと考えております。微力ではありますが誠意を持って取り組む所存ですので、今後ともご指導とご協力を頂きます様よろしくお願い申し上げます。



看護部

一般急性期病棟棟師長 古市 加奈

このたび4月1日付にて、2階病棟看護師長に着任いたしました。少子超高齢社会となった現在、病院の役割もただ治すだけではなく、入院前から退院後までの生活全般に配慮した援助が求められるようになりました。

当院は、外科疾患や日常生活動作に深く関わりのある整形外科疾患の患者さんが多く入院されています。入院生活を余儀なく強いられた方に、快適に過ごしていただけるよう援助をさせていただくことはもちろん、退院後も安心して生活を送っていただけるよう、院内外の医師・看護師・社会福祉士等の多職種と連携して支援させていただく所存です。

どうぞよろしくお願いいたします。



● 専門外来のお知らせ

整形外科専門外来のお知らせ

院長代理・整形外科 村田 英明



【月曜日】人工関節・難病専門外来；TKA(膝)、THA(股)、TEA(肘)、TSA(肩)など過去30年間で1000例以上の経験をもつ村田英明(元ラガーマン)が担当します。再置換術、再々置換術の経験も多数ありますので、セカンドオピニオンなどにも利用して頂けると幸いです。また脊椎・リウマチ膠原病治療の経験から、診断治療に難渋している症例や寝たきり症例に対しても、微力ながら全力で診療・加療させていただきます。

【火曜日】スポーツ・肩痛外来；超音波エコーを駆使して、リハビリと連動して早期のスポーツ復帰をはかる当院副院長の池尻好聰先生(元ラガーマン)が担当します。肩関節のスペシャリストでもありますので、若いスポーツマンばかりかご高齢の方の難治性肩関節痛でお悩みの方もぜひご紹介下さい。

【水曜日】股関節・膝の痛み専門外来；当院整形外科部長の小林知弘先生(元サッカー選手)が担当します。当院整形外科診療の中心的存在で、外傷のみならず下肢変性疾患にも造詣が深く、安心安全、懇切丁寧をモットーに診療されますので、若年者はもとよりご高齢の方でも安心してご紹介下さい。

【木曜日】脊椎専門外来；御高齢者に優しい内視鏡手術を中心に、頸椎から腰椎までの診断治療を村田英明(元ラガーマン)が行っています。内視鏡手術は直径16mmの外殻を挿入し、ピンポイントの治療を安全に行っています。『手術当日に歩行可能』ですので、仕事が忙しい社会人の方は希望があれば、『手術翌日退院』にも対応しています。また高齢・脊椎椎体骨折・変形など治療を諦めておられる患者様も懇切丁寧に診察しますので、ぜひご紹介下さい。

平成29年度の手術件数は268件(内視鏡手術61件)でした。固定術は頸椎を含め41件ですがそのうち腰椎低侵襲治療の一つであるLLIF(側方進入椎体間固定術)が17件でした。今後も低侵襲治療をキーワードに診療を行っていきます。

【金曜日】人工関節専門外来；膝関節に造詣が深い当院診療部長の吉岡徹先生(元バスケットボール選手)が担当します。2017年に人工関節置換術数を倍増させました。学会発表も学術的な内容で、異彩を放っています。今年も人工関節置換術数が倍増する見込みです。学問的側面のみならず、性格も温厚で、高齢者の患者様に寄り添って診療しています。ぜひ関節痛でお悩みの患者様をご紹介下さい。**骨粗鬆症外来**は別掲

骨粗鬆症外来について

整形外科 沖本 信和

毎週金曜日、午前と午後に骨粗鬆症外来を行っています。骨粗鬆症は、寝たきりになる(2番目の)原因だということがわかっています。骨粗鬆症とは、骨の量が少なくなったり、骨の質が悪くなって折れやすくなる状態のことを言います。当院では、骨粗鬆症・骨の病態についてのご質問にお答えしたり、検査や治療の依頼など、生化学検査や画像診断をもとに行っております。また、かかりつけ医に戻し治療することを基本に行っております。当院の特徴は腰骨と股関節の骨の量を測定するDEXAと手首と足首の骨で骨の質(骨密度)を検査する高精度装置HR-pQCTが使用可能です。骨に心配を抱いている患者様、骨の病態をもっと知りたい患者様方、先生方、是非、お気軽に来院・ご紹介いただければ幸いです。



外科専門外来のお知らせ

院長 岩田 尚士



一般病棟

副院長 古川 高意



外科では切創、挫創、熱傷などの外傷処置のほか、火曜日の午前中に乳腺専門外来を開設しております。広島大学乳腺外科と提携し、乳腺専門医の笹田伸介医師による診察を行っております。乳がん検診をはじめ、精密検査、また広島大学で手術を受けられた患者様のフォローアップを行うサテライト病院として広くご利用頂ければと考えております。マンモグラフィ撮影は女性の放射線技師が対応致しております。

また、水曜日には栄養サポート外来として中心静脈ポート留置や胃瘻の造設・交換などを行っております。栄養相談や栄養状態の評価なども承っております。木曜日、金曜日の午後には緩和ケアの相談外来を開設しております。緩和ケアに関するあらゆるご相談に対応致します。今後とも当院外科専門外来をご活用のごほど、何卒宜しくお願い致します。

● 骨粗鬆症について

放射線科科长 森 美由紀

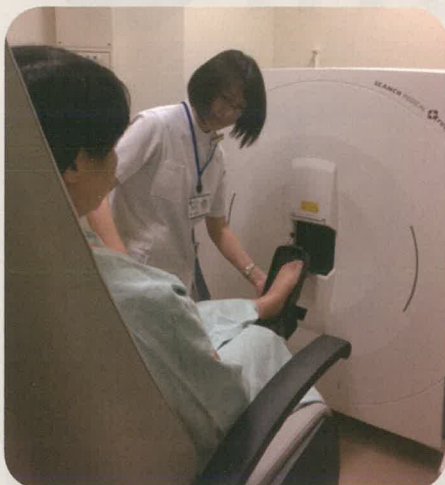
骨粗鬆症は病気なの？

『年をとって骨が脆くなるのは仕方ないよ、あえて治療なんて必要ない。』そんな声をよく聞きます。一方で、『寝たきりにはなりたくないね、人の世話にならないといけないのは辛いね』、という声もまたよく聞きます。

老化現象でもある骨粗鬆症。骨の量が減り、骨の質も劣化することで、骨折を起こしやすくなった状態のことを言いますが、高齢化が進む中では、いったいどう向き合っていくのがよいのでしょうか。

『…若い時より身長が低くなったかしら？…』

そう感じるが増えたころ、ちょっと物を拾おうとしたただけなのに背中に激痛、病院に行くと脊椎圧迫骨折とのこと。言われるがままにコルセットをつけて安静にしていたものの、痛みが残り徐々に活動性が低下。そうした中で、ちょっとした段差につまずき今度は脚の付け根を骨折。手術・リハビリをして自宅退院したものの、その後はあまり家から出られなくなり…。



骨粗鬆症はそれだけで問題になるものではありません。しかし、骨粗鬆症に伴う骨折は高齢者の寝たきりの主な原因となっており、QOL を考える上では欠かせないキーワードです。骨粗鬆症と上手に付き合いながら歳をとるためには、早いうちから自分の骨量・骨質を知り、必要な知識を得ておきたいものです。

骨密度検査（DXA）で骨密度、HR-pQCTで骨質を知り、マーカーで今後の変化を予測する。レントゲンや身長の変化にも大きな手掛かりがあります。当院では、骨密度の専門家と骨折治療の専門家がチームを組んで診療にあたり、こういった病期の方でも安心してご相談いただくことが出来ます。そして、私たち診療放射線技師は、

それら診療の過程において医師が最善の判断を行えるように、様々なモダリティの検査を高品質に維持すべく、日々取り組んでおります。

● 新任医師のご案内



初めまして。シムラ病院 外科の 岸 直人 と申します。
平成 18 年に広島大学医学部を卒業し、初期臨床研修を修了し広島大学病院
原爆放射線医科学研究所腫瘍外科に入局いたしました。
広島安佐市民病院、四国がんセンターで外科経験を積んだ後、シムラ病院・
ヒロシマ平松病院と広島市救急診療に携わってきました。
皆様のお役に立てるよう努めてまいりますので、宜しくお願い致します。



初めまして。シムラ病院 内科の 北川 久美子 と申します。
平成 23 年広島大学医学部を卒業後、2 年間の初期研修を経て平成 25 年
広島大学第一内科に入局いたしました。その後は広島赤十字・原爆病院、広島
原爆障害対策協議会で消化器疾患や内視鏡での一般健診に従事させていただ
きました。半年間の産休育休を経て、このたびシムラ病院で勤務させて頂く
こととなりました。苦痛の無い内視鏡検査をモットーに、地域の皆様のお役
にたてますよう精進してまいります。何卒宜しくお願い致します。

● 通所リハビリテーションのご紹介

リハビリテーション科では、介護保険でご利用頂ける通所リハビリテーション（デイケア）を行っ
ています。理学療法士・作業療法士を専従で配置し、個別リハビリを中心に 1 人 1 人の生活課題
に合わせたプログラムの提供を心掛けています。

当院は整形外科の専門外来が充実しており、主に運動器に不安のある方に対して力を発揮できると
思います。また、言語聴覚士を非常勤で配置しており、言語機能、口腔機能、嚥下機能に不安のあ
る方へ対応できるのも特徴です。

1～2 時間の短時間のサービスとなりますので、ご自分の時間を有効に使いなが
ら運動機能の向上や、生活の維持・改善を図りたい方に適していると思います。
住み慣れた地域でイキイキとした生活ができるよう支援させていただきますので、
今後ともよろしくお願い致します。



通所リハビリテーション
管理者代行者 堀 智博

サービス提供時間	月	火	水	木	金	土
9:10 ~ 10:30	●	●	●	●	●	△
10:50 ~ 12:10	●	●	●	●	●	△
13:50 ~ 15:10	●	●	●	●	●	△
15:30 ~ 16:50	●	●	△	●	●	△

《お問い合わせ》

シムラ病院 通所リハビリテーション 【4階】

【事業所番号：3410211183】

〒730-0841 広島市中区舟入町3番13号

TEL: 082-294-5151 (代表) FAX: 082-294-5152

●受付時間：月曜日～金曜日 9:00～17:00

●休 日：土日曜日、祝祭日、盆（8/13～16）、年末年始（12/31～1/3）

●シムラ病院 リハビリテーション科 通所リハビリ担当まで



● 院外講演会活動（社会貢献活動）について（実績紹介）

シムラ病院では、整形外科疾患について正しく理解し、治療の参考にさせていただくために、一般の方を対象とした院外講演活動を行っております。

院外講演活動実績一覧 院長代理 村田英明 【期間：平成29年4月～平成30年3月】

①主 催：広島市江波地域包括支援センター
場 所：ファミリー江波公園リバーサイド集会所
日 時：平成29年2月14日（火）13：30～14：30
講演内容：「腰痛について～姿勢の基本知識と先端治療を学ぶ～」
参加者数：47名



②主 催：（公財）広島市文化財団 吉島公民館
場 所：吉島公民館（広島市中区吉島西三丁目2番10号）
日 時：平成29年3月24日（金）10：00～11：30
講演内容：「腰痛について～姿勢の基本知識と先端治療を学ぶ～」
参加者数：34名



③主 催：江波東老人会
共 催：広島市江波地域包括支援センター
場 所：江波東集会所（広島市中区江波東一丁目6-2）
日 時：平成29年6月2日（金）13：00～14：00
講演内容：「生涯自分の足で歩くために」
参加者数：36名



④主 催：（公財）広島市文化財団 三篠公民館
場 所：大芝集会所（広島市西区大芝1-13-21）
日 時：平成29年6月15日（木）13：30～15：00
講演内容：「腰痛について～姿勢の基本知識と先端治療を学ぶ～」
参加者数：77名（※一般参加不可）



⑤主 催：（公財）広島市文化財団 草津公民館
場 所：草津公民館内（広島市西区）
日 時：平成29年6月21日（水）13：30～15：00
講演内容：「腰痛について～姿勢の基本知識と先端治療を学ぶ～」
参加者数：27名

⑥主 催：いきいきサロン in マンションさくら会
場 所：長寿園マンション集会所（広島市中区白島町18-3）
日 時：平成29年7月12日（水）10：00～12：00
講演内容：「腰痛について～姿勢の基本知識と先端治療を学ぶ～」
参加者数：20名

⑦主 催：（公財）広島市文化財団 舟入公民館
場 所：神崎会館（広島市中区河原町15-16）
日 時：平成29年7月15日（土）10：00～11：30
講演内容：「生涯自分の足で歩くために ～膝、股関節について～」
参加者数：38名



⑧主 催：（公財）広島市文化財団 舟入公民館
場 所：舟入公民館内（広島市中区舟入川口町2番8号）
日 時：平成29年10月20日（金）10：00～11：30
講演内容：「腰痛について～姿勢の基本知識と先端治療を学ぶ～」
参加者数：16名

⑨主 催：（公財）広島市文化財団 吉島公民館
場 所：吉島公民館（広島市中区吉島西三丁目2番10号）
日 時：平成29年10月27日（金）10：00～11：30
講演内容：「生涯自分の足で歩くために」
参加者数：40名



⑩主 催：（公財）広島市文化財団 観音公民館
場 所：観音公民館（広島市西区観音本町2-1-77）
日 時：平成29年11月17日（金）13：30～15：00
講演内容：「生涯自分の足で歩くために ～股関節について～」
参加者数：73名

年間合計参加者数：408名

● 地域連携室のご紹介

■ 紹介患者の受付

地域連携室では、緩和ケア病棟及び回復期リハビリテーション病棟への転院のご相談を承っております。担当のソーシャルワーカーまでいつでも御連絡下さい。



■ 医療福祉相談、退院支援

患者様やご家族様より、入院中・退院後の生活などについて御相談をお受けしています。また、行政や福祉施設、在宅部門との調整も行います。お気軽に御相談ください。

■ 医療患者支援担当者・相談日時

- 緩和ケア病棟担当 須田 千絵美（社会福祉士、精神保健福祉士）（写真：左）
 - 回復期リハビリテーション病棟担当 山口 亜紀子（社会福祉士、介護支援専門員）（写真：右）
 - 宮下 一馬（社会福祉士）（写真：中央）
- ※ 緊急及び急性期一般病棟への患者様のご紹介は、担当科医師へ直接ご連絡下さい。
- 業務時間：平日／8：30～17：30 土曜日／8：30～12：30
 - 連絡先：TEL：082-294-5151（代表）、FAX：082-294-5152（代表）
TEL：082-231-6720（医療ソーシャルワーカー直通）

● 緩和ケア病棟（3階：17床）のご案内



シムラ病院の緩和ケア病棟は、開設15年目を迎えます。

緩和ケア病棟では、医師、看護師だけでなく、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士、薬剤師など各分野の専門スタッフが協力し、患者様の入院生活を支えます。

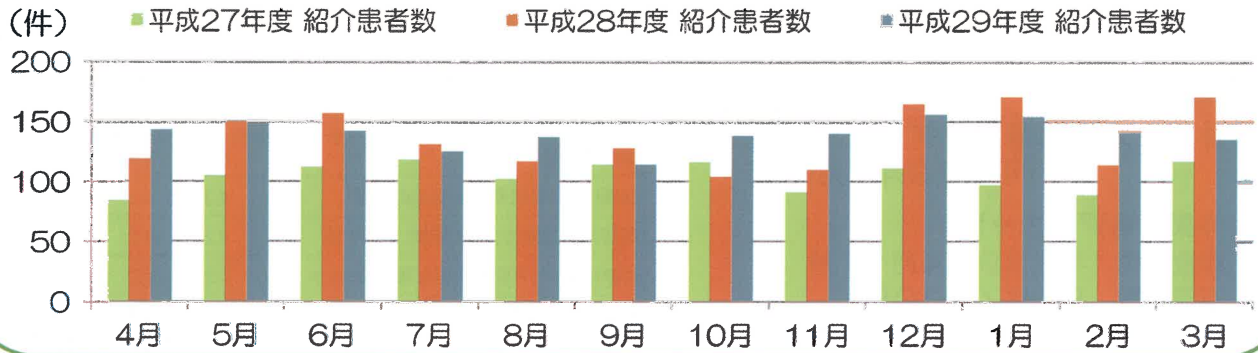
「がん患者様が抱える痛みや悩み」、「ご家族様の一人ひとりが抱える痛みや悩み」などを少しでも軽減できるようチームで支援してまいります。

【当院緩和ケア病棟の特徴】

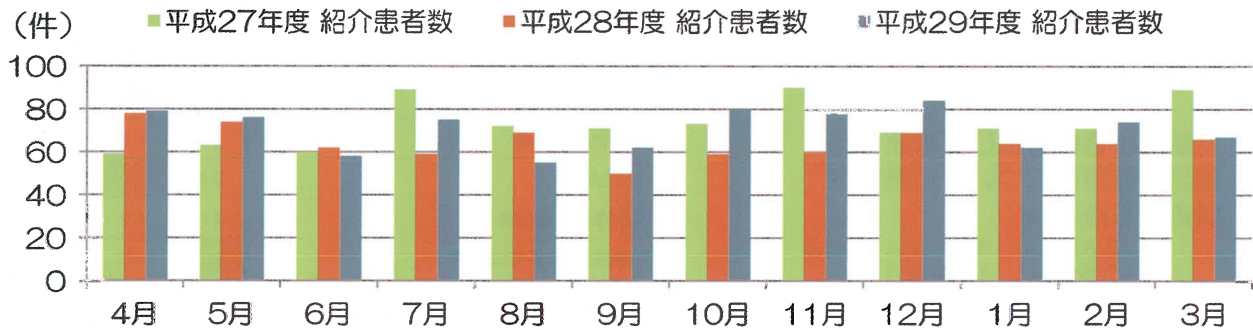
- ◆ 緩和ケア病棟に入院中の患者様のご家族様に限り、終日面会をしていただくことができます。
※ 面会者の来院予定時間がわかる場合には、事前に病棟スタッフまでお知らせください。
正面玄関 施錠時間：月曜日～土曜日 0：00～8：00
日曜日・祝日 0：00～9：00
- ◆ 飼い犬との面会もしていただけます。詳しくは、病棟スタッフにお声がけください。

当院からの紹介患者数と院外（他施設）からのご紹介患者数

当院からの紹介患者数

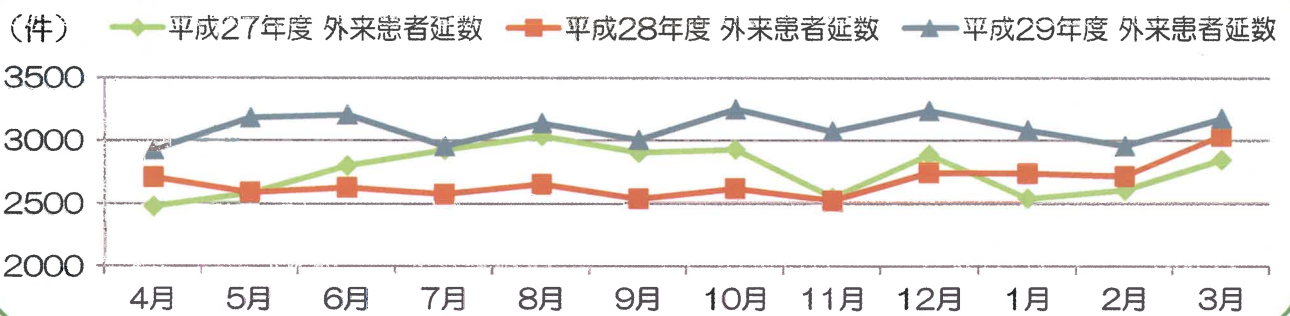


院外（他施設）からのご紹介患者数

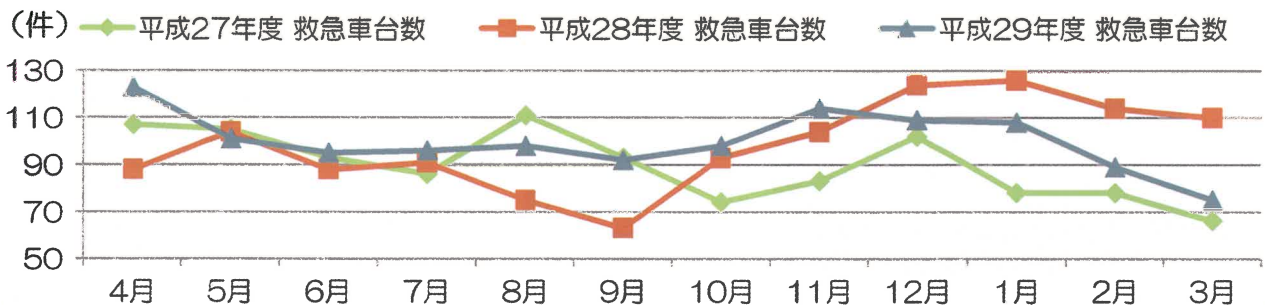


病院実績のご紹介

外来患者延数



救急車受入台数



「患者満足度調査」アンケート結果報告（平成 29 年度実施分）

より良い医療サービスの提供と、患者様・ご家族等からの貴重なご意見、ご要望、ご相談等を参考に改善を行い、皆様により信頼していただける病院づくりを目的に「患者満足度調査」アンケートを実施しております。

【概要】

『外来・入院患者アンケート結果報告』
（平成29年7月実施）

《外来患者アンケート》

対象期間：平成29年4月～7月
回収件数 89件/200件
（回収率 44.5%）※前年回収率 43.5%

《入院患者アンケート》

対象期間：平成29年4月～7月
回収件数 81件/200件
（回収率 40.5%）※前年回収率 36.6%

対象：患者様およびご家族の方
項目：各項目についての満足度
評価：5点満点

〔 5大変良い 4やや良い 3普通
2やや悪い 1大変悪い 〕

アンケート結果

《外 来》

前年比較、全体的に評価は上がりました。特に「医師による不安の軽減」、「医師による病状治療の説明」「待合室の環境」等の項目が、直近3年では、一番良い結果を頂きました。

《入 院》

「病院内の環境」「看護師の対応、治療等の説明、ナースコール対応」「事務員の対応」「今後の当院の利用意志」「当院を紹介したい」等が下がる結果となりました。どの項目も重要なものであり、検討改善が必要です。CS委員会、該当部署で分析検討を行い、改善を図ります。

平成 29 年度の取組み例

- 外来待合室にある子供用絵本の更新
 - 正面玄関自動ドアへの風除効果を高める（自動ドアのムダ開きを減らす）センサー設置
- 冬場「自動ドアが開くたびに待合室が冷えて寒い」という患者様の声にお応えしました。ほか



アンケート結果

最高点

最低点

【外来】 評価：5大変良い 4やや良い 3普通 2やや悪い 1大変悪い（5点満点）

【設問内容】	27年	28年	29年	前年比較
医師の対応	4.3	4.3	4.4	↑
医師による病状や治療方法の説明	4.2	4.2	4.3	↑
医師に病状等について質問しやすいか	4.2	4.2	4.2	↔
医師によって不安や心配が軽くなったか	4.2	4.2	4.2	↔
看護師の対応等	4.2	4.3	4.3	↔
看護師による注射や採血の説明・やり方	4.1	4.1	4.1	↔
放射線技師の対応等	4.2	4.1	4.2	↑
臨床検査技師の対応等	4.0	4.1	4.2	↑
リハビリスタッフの対応等	4.3	4.5	4.5	↔
受付・事務員の対応等	3.9	3.9	4.0	↑
待合室の環境	4.0	4.0	4.0	↔
診察室の環境	4.1	4.1	4.2	↑
待ち時間	3.2	3.0	3.1	↑
救急時の診療体制	4.0	4.2	4.3	↑
病院として患者に親切	3.9	4.0	4.0	↔
今後の当院の利用意志	4.2	4.4	4.4	↔
病院を紹介	3.9	4.2	4.1	↓
上記項目平均点	4.1	4.1	4.1	↔

※アンケート調査結果から主項目を抜粋したものです。

アンケート結果

最高点

最低点

【入院】 評価：5大変良い 4やや良い 3普通 2やや悪い 1大変悪い（5点満点）

【設問番号・項目】	27年	28年	29年	前年比較
病院内の環境	3.9	4.1	3.9	↓
医師による病状や治療方法の説明	4.4	4.3	4.5	↑
医師に病状等について理解できたか	4.4	4.2	4.5	↑
医師によって不安や心配が軽くなったか	4.3	4.1	4.3	↑
MSW(相談員)の対応等	4.2	4.3	4.3	↔
看護師の対応等	4.2	4.2	4.1	↓
看護師の治療等の説明等	4.1	4.1	4.0	↓
ナースコールの対応	4.1	4.2	4.1	↓
放射線技師の対応等	4.2	4.2	4.2	↔
臨床検査技師の対応等	4.0	4.0	4.3	↑
リハビリスタッフの対応等	4.6	4.4	4.4	↔
薬剤師の対応等	4.1	4.2	4.4	↑
事務員(病棟・外来)の対応等	4.1	4.1	4.0	↓
救急時の医療体制	4.3	4.2	4.3	↑
今後の当院の利用意志	4.3	4.3	4.1	↓
掲示物の内容	3.6	3.6	3.8	↑
病院を紹介	4.1	4.2	4.0	↓
上記項目平均点	4.2	4.2	4.2	↔

※アンケート調査結果から主項目を抜粋したものです。

院内行事のご紹介

シムラ病院では、患者様に季節を感じていただける行事を企画しております。

平成 30 年 4 月 2 日 平成 30 年度 入社式を行いました。
診療部 2 名の新任医師を含む 18 名の職員が入職しました。

平成 30 年 4 月 2 日 入社式



4 月 お花見会



8 月 夏祭り



9 月 秋のお団子会



12 月 クリスマス会



2 月 健康教室



専門外来のご案内



整形外科専門外来診察一覧表

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	—	—	—	脊椎専門外来 村田	骨粗鬆症外来 沖本	
午後	人工関節・ 難病専門外来 村田	スポーツ・ 肩痛外来 池尻	股関節・膝の 痛み専門外来 小林	脊椎専門外来 村田	人工関節専門外来 吉岡 骨粗鬆症外来 沖本	—

外科専門外来診察一覧表

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	—	乳腺外来 笹田 <small>広島大学病院乳腺外来</small>	—	—	—	—
午後	肛門外来 古川 便秘外来 北川 (17:00まで)	—	緩和ケア相談外来 岩田	NST外来 (栄養サポート・ 摂食障害外来) 古川	緩和ケア相談外来 古川・岩田	—

★ 診療時間は、通常午前 9:00 - 12:30、午後 2:00 - 6:00 (水曜日 2:30 - 6:00) となります。
(診療時間は、適宜変更される場合がございますので、ご了承ください。)

循環器内科・生活習慣病診察一覧

生命の源である「心臓」と、その心臓から送り出される血液の力ともいうべき「血圧」、
更に心臓と全身の臓器や組織を繋いでいる「血管」に対する診療を担当するのが循環器内科です。

血管は全身にめぐるため、体のあらゆる不調に対する診療またはオピニオン（意見・見解）が可能になります。
生活習慣病は、心臓や血管の病気の原因になる疾患ですので、合わせてご相談ください。

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	—	梶川	—	梶川	日高	—

★ 診療時間は、午前 9:00 - 12:30 となります。

胸の様子がおかしい、息苦しいやめまい、むくみなどで悩みの方、生活習慣病をお持ちの方は、
お気軽にご相談ください。



シムラ病院 外来診察予定表

診療科	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	
整形外科	午前	吉岡・小林 山崎（広大整形）	池尻・浅野	小林・浅野	村田 金光（広大整形）	池尻・吉岡・ 沖本	村田or吉岡 池尻or小林or浅野
	午後	村田 久保（広大整形）	池尻	小林・浅野	村田 加藤or井上 （広大整形）	吉岡・沖本	—
整形外科 専門外来	午前	—	—	—	脊椎専門外来 村田	骨粗鬆症外来 沖本	—
	午後	人工関節 ・難病専門外来 村田	スポーツ ・肩痛外来 池尻	股関節・膝の痛み 専門外来 小林	脊椎専門外来 村田	人工関節専門外来 吉岡 骨粗鬆症外来 沖本	—

外科 消化器科	午前	岩田	笹田（12:00まで）	岸・古川	岩田	古川	岸
	午後	随時対応	岩田	随時対応	古川	広大外科	—
外科 専門外来	午前	—	乳腺外来 笹田（広大乳腺外科）	—	—	—	—
	午後	肛門外来 古川 便秘外来 北川 （17:00まで）	—	緩和ケア相談外来 岩田	NST外来 栄養サポート・摂食障害 古川（代診の場合あり）	緩和ケア相談外来 古川・岩田	—

内科	午前	北川 （消化器）	梶川 （広大循環器）	北川 （消化器）	梶川 （広大循環器）	日高 （広大循環器）	北川 （消化器）
	午後	北川（17:00まで） （消化器）	随時対応 （外科対応：岩田）	北川（17:00まで） （消化器）	随時対応 （外科対応：古川）	随時対応 （外科対応：広大外科）	—

※ 診察時間は、適宜変更される場合がございますので、ご了承ください。



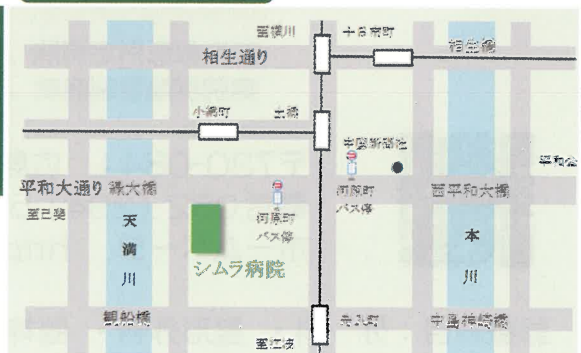
医療法人社団 嚶会 **シムラ病院**

診療科目：外科・整形外科・脳神経外科・内科・消化器外科・
乳腺外科・循環器内科・消化器内科・肛門外科・放射線科・
麻酔科（西田 雄大）・リハビリテーション科・緩和ケア科

二次救急指定病院／労災保険指定病院
病院群輪番制病院
日本医療機能評価機構認定病院



アクセスマップ



- 診療時間 平日 午前／9:00～12:30
午後／14:00～18:00（水曜14:30～）
土曜 午前／9:00～12:30
午後／休日体制
- 休診日 日曜・祝日（急患は随時受け付けます）

〒730-0841 広島市中区舟入町3番13号

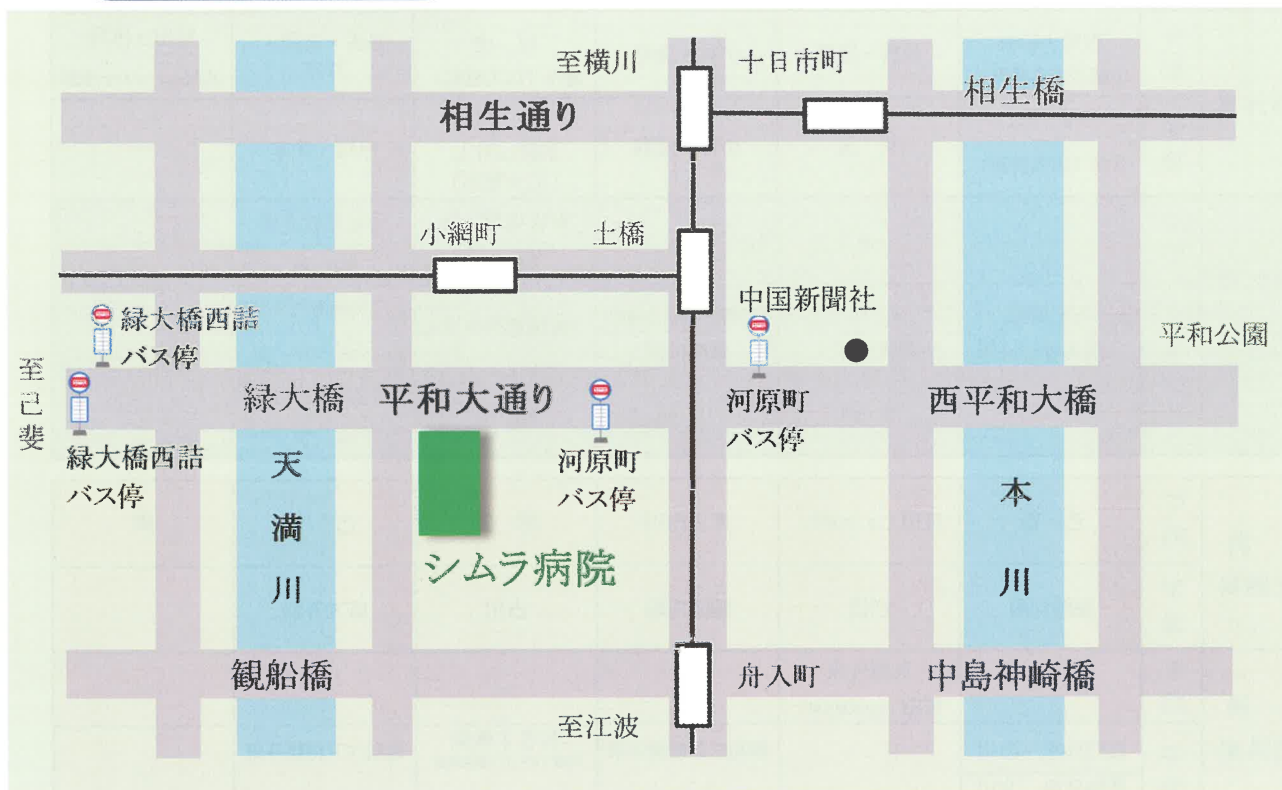
TEL.082-294-5151 FAX.082-294-5152

ホームページ <http://www.shimura.or.jp>



契約駐車場あり。駐車場は、「タイムパーク舟入1」、「タイムパーク舟入2」をご利用ください。

交通のご案内



- ◆ 広島電鉄（江波線）「土橋」・「舟入町」電停下車 徒歩5分
- ◆ 広島電鉄（西広島線）（宮島線）「土橋」・「小網町」下車 徒歩5分
- ◆ JR 広島駅からタクシーで約 20 分
- ◆ JR 横川駅からタクシーで約 10 分
- ◆ JR 西広島駅からタクシーで約 12 分
- ◆ 広島港（宇品）からタクシーで約 15 分
- ◆ 広島バス 25 号線（草津線）「河原町」バス停下車 西へ徒歩 2 分
- ◆ 広島バス 25 号線（草津線）「緑大橋西詰」バス停下車 東へ徒歩 2 分



医療法人社団曙会 **シムラ病院**

二次救急指定病院 / 労災保険指定病院 /
病院群輪番制病院 / 日本医療機能評価機構認定病院



〒730-0841 広島市中区舟入町 3 番 13 号
電話.082 (294) 5151 (代) FAX.082 (294) 5152
ホームページ <http://www.shimura.or.jp>

診療科目：外 科・ 整形外科・ 脳神経外科・ 内 科・ 消化器外科
乳腺外科・ 循環器内科・ 消化器内科・ 肛門外科・ 放射線科
麻酔科（西田 雄大）・ リハビリテーション科 ・ 緩和ケア科